

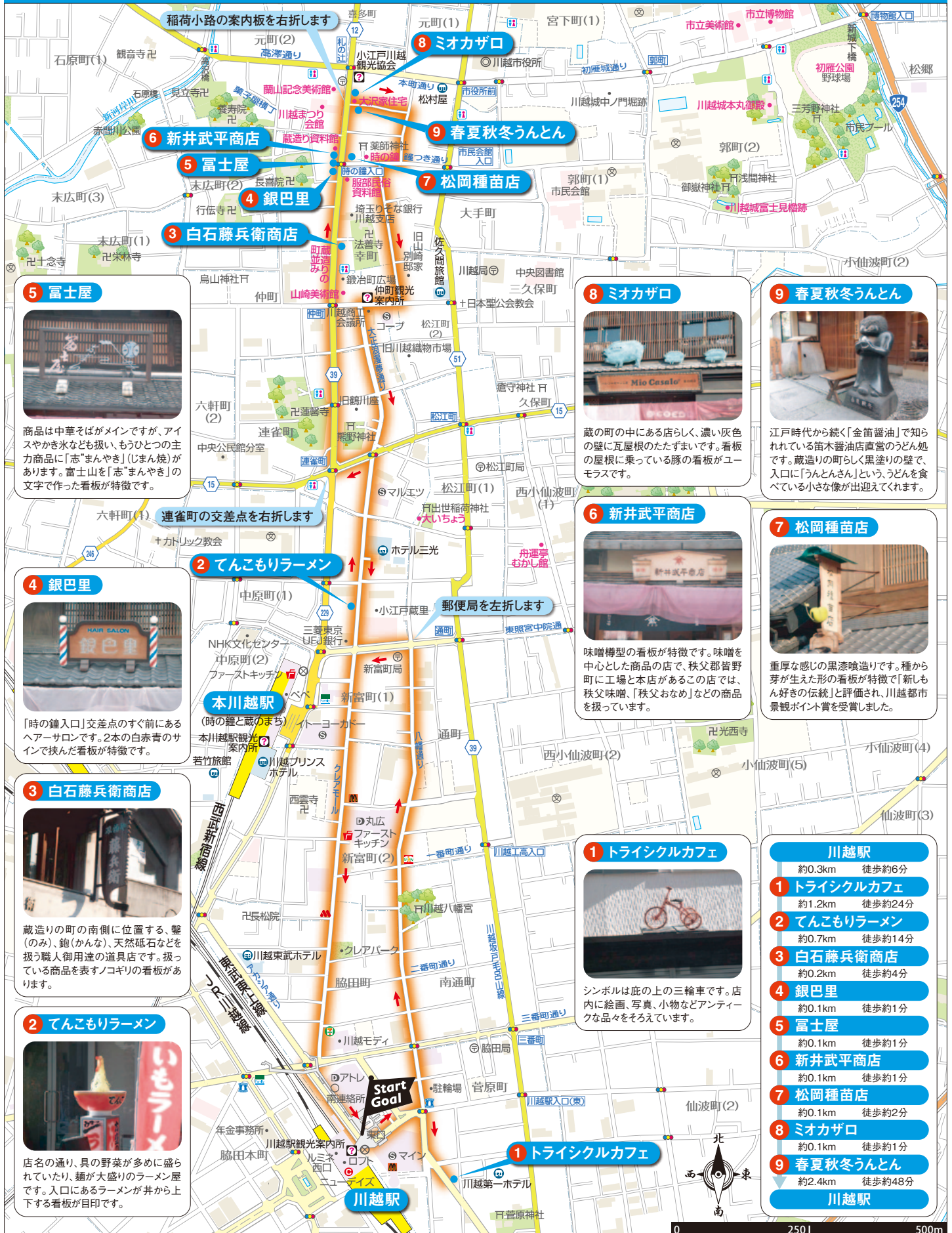
川越おもしろ看板コース

歩行距離 約5.3km
所要時間 約1時間42分
施設の見学時間は含みません

川越市内の特徴ある看板の建物をめぐるコースです。

シーズン：通年
移動手段：徒歩

市街地エリアで通年楽しめるコース



商品は中華そばがメインですが、アイスやかき氷なども扱い、もうひとつの主力商品に「志」まんやき(じまん焼)があります。富士山を「志」まんやきの文字で作った看板が特徴です。



「時の鐘」入口の交差点のすぐ前にあるヘアースalonです。2本の白赤青のサインで挟んだ看板が特徴です。



蔵造りの町の南側に位置する、壁(のみ)、鉦(かな)、天然砥石などを扱う職人御用達の道具店です。扱っている商品を表すコギリの看板があります。



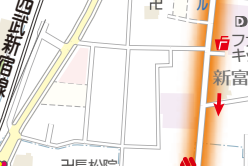
店名の通り、具の野菜が多めに盛られていたり、麺が大盛りのラーメン屋です。入口にあるラーメンが井から上下する看板が目印です。



蔵の町の中にある店らしく、濃い灰色の壁に瓦屋根のたたずまいです。看板の屋根に乗っている豚の看板がユーモラスです。



味噌樽型の看板が特徴です。味噌を中心とした商品の店で、秩父郡野町に工場と本店があるこの店では、秩父味噌、「秩父おなめ」などの商品を扱っています。



重厚な感じの黒漆喰造りです。種から芽が生えた形の看板が特徴で「新しもん好きの伝統」と評価され、川越都市景観ポイント賞を受賞しました。



シンボルは底の上の三輪車です。店内に絵画、写真、小物などアンティークな品々をそろえています。



蔵の町の中にある店らしく、濃い灰色の壁に瓦屋根のたたずまいです。看板の屋根に乗っている豚の看板がユーモラスです。



味噌樽型の看板が特徴です。味噌を中心とした商品の店で、秩父郡野町に工場と本店があるこの店では、秩父味噌、「秩父おなめ」などの商品を扱っています。



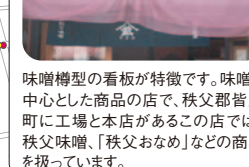
重厚な感じの黒漆喰造りです。種から芽が生えた形の看板が特徴で「新しもん好きの伝統」と評価され、川越都市景観ポイント賞を受賞しました。



シンボルは底の上の三輪車です。店内に絵画、写真、小物などアンティークな品々をそろえています。



蔵の町の中にある店らしく、濃い灰色の壁に瓦屋根のたたずまいです。看板の屋根に乗っている豚の看板がユーモラスです。



味噌樽型の看板が特徴です。味噌を中心とした商品の店で、秩父郡野町に工場と本店があるこの店では、秩父味噌、「秩父おなめ」などの商品を扱っています。



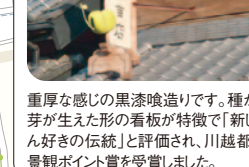
重厚な感じの黒漆喰造りです。種から芽が生えた形の看板が特徴で「新しもん好きの伝統」と評価され、川越都市景観ポイント賞を受賞しました。



シンボルは底の上の三輪車です。店内に絵画、写真、小物などアンティークな品々をそろえています。



蔵の町の中にある店らしく、濃い灰色の壁に瓦屋根のたたずまいです。看板の屋根に乗っている豚の看板がユーモラスです。



味噌樽型の看板が特徴です。味噌を中心とした商品の店で、秩父郡野町に工場と本店があるこの店では、秩父味噌、「秩父おなめ」などの商品を扱っています。



重厚な感じの黒漆喰造りです。種から芽が生えた形の看板が特徴で「新しもん好きの伝統」と評価され、川越都市景観ポイント賞を受賞しました。



シンボルは底の上の三輪車です。店内に絵画、写真、小物などアンティークな品々をそろえています。

川越駅	
約0.3km	徒歩約6分
1 トライシクルカフェ	約1.2km 徒歩約24分
2 てんこもりラーメン	約0.7km 徒歩約14分
3 白石藤兵衛商店	約0.2km 徒歩約4分
4 銀巴里	約0.1km 徒歩約1分
5 富士屋	約0.1km 徒歩約1分
6 新井武平商店	約0.1km 徒歩約1分
7 松岡種苗店	約0.1km 徒歩約2分
8 ミオカザロ	約0.1km 徒歩約1分
9 春夏秋冬うどん	約2.4km 徒歩約48分
川越駅	